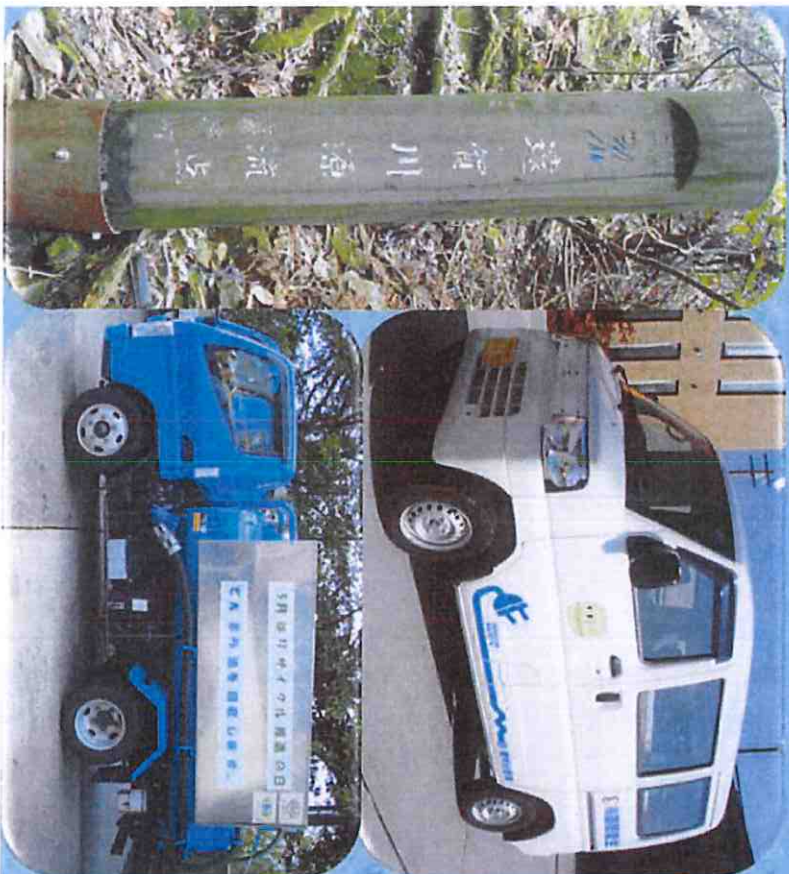


浄化槽ナビゲーター認証 環境活動レポート (2018年度版)

※2017年度の活動報告



2018年6月12日作成

 有限会社 嘉穂衛生



エコポイント21
1234-5678901234



認証番号 第10002号

目次

I. 事業活動の内容

II. 環境方針

III. 環境活動

IV. てんぷら油回収とBDFについて

V. 最後に



I. 事業活動の内容

1. 会社名：有限会社 嘉穂衛生
2. 代表者：代表取締役 下村 和美
3. 所在地：
〈本社〉福岡県嘉麻市牛隈2513-19
〈事務所〉福岡県嘉麻市牛隈2513-19
4. 資本金：800万円
5. 従業員数：9名
6. 設立：創業 昭和57年11月
7. 許可内容：
 - ・一般廃棄物収集運搬業許可（し尿）
 - ・浄化槽保守点検業者登録
 - ・浄化槽工事事業登録
 - ・デハボ-サ-排水処理システム維持管理業
 - ・浄化槽清掃業許可
 - ・建設業許可（管工事）
 - ・産業廃棄物処理業許可（収集運搬）
8. 事業内容：
 - ・し尿収集運搬業
 - ・浄化槽保守点検業
 - ・浄化槽工事業
 - ・産業廃棄物処理業
 - ・浄化槽清掃業
9. 関連法規への違反、訴訟等の有無：無



II.環境方針

【基本方針】

当社は、一般廃棄物（し尿）の収集運搬及び浄化槽保守点検、清掃を主な事業とし、その事業活動において、環境との共生・調和及び自然環境保護への取組みを重要課題として、自らの責任を持ち、社員一丸となって、人と環境が調和し、共存できる循環型社会に向けての活動、継続的な環境負荷の削減に努めます。

信頼される事業者であり続けるため、以下のような方針を定めて環境改善を図ります。

【基本方針】

1. 環境活動を効果的に運用するために、環境目的及び目標を設定し実現を図り、環境方針・目的を定期的に見直すことによって、継続的改善を図ります。
2. 環境関連の法規制及び当社が受け入れたその他の要求事項を厳守します。
3. 運行計画をたて、効率の良い作業を行います。
4. 二酸化炭素・節水・廃棄物の削減に努めます。
5. 社員の環境教育を実施し、社員一人一人が責任をもって、環境に配慮した行動をとります。

○当環境方針は、社内に周知徹底すると共に、社外に開示する。

Ⅲ.環境活動

【環境目的】

浄化槽の維持管理を通じ、地域の水環境保全に努めると共に業務に伴う環境負荷低減を図る。

【環境目標】

- ①合併処理浄化槽放流水を1件当りのBOD値を目標以下に抑える。
(平成23年より)
- ②同上不適合物件を対象に是正措置を実施し水質改善を図る。
- ③使用エネルギーの抑制を図る。

Ⅲ.環境活動

【具体的項目】	①合併処理浄化槽放流水を1件当りのBOD値を目標以下に抑える。	②同上不適合物件を対象に是正措置を実施し水質改善を図る。 (是正措置により改善する)	③維持管理巡回車の一物件当たりの走行距離を目標以下に抑える。
平成28年4月～6月	○	○	○ (4.7km)
平成28年7月～9月	○	○	○ (4.8km)
平成28年10月～12月	○	○	○ (5.2km)
平成29年1月～3月	○	○	○ (4.8km)

Ⅲ.環境活動

【具体的項目】	①合併処理浄化槽放流水を1件当りのBOD値を目標以下に抑える。	②同上不適合物件を対象に是正措置を実施し水質改善を図る。 (是正措置により改善する)	③維持管理巡回車の一物件当たりの走行距離を目標以下に抑える。
平成29年4月～6月	○	○	○ (4.7km)
平成29年7月～9月	○	○	○ (4.8km)
平成29年10月～12月	○	○	○ (4.3km)
平成30年1月～3月	○	○	○ (4.7km)

Ⅲ.環境活動

環境管理経営指標

項目	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成25年度
1 売上高/従業員	106	105	106	100
2 売上高/1円当り-使用量	77	79	88	100
3 売上高/CO2排出量	83	86	97	100
4 売上高/処理水量	94	95	100	100
5 処理水量/CO2排出量	88	90	97	100

注記

- (1) 上記指数は平成25年度を100として算出
(2) 平成26年度からBM(平成25年度)の変更

III.環境活動

エコドライブの推進

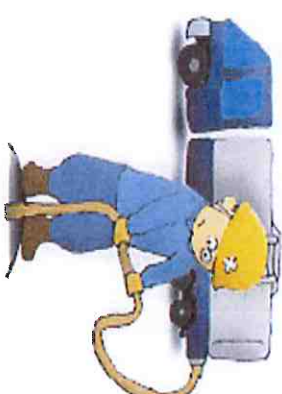
- 1 無用なアイドリングをしない。(アイドリングストップ)
- 2 無用な空ぶかしをしない。
- 3 急発進及び急加速をしない。
- 4 交通状況に応じた安全速度に努める。
- 5 早めにシフトアップする。
- 6 減速時には、エンジンブレーキを活用する。
- 7 確実な点検・整備を実施する。
- 8 不要な荷物を積まない。
- 9 エアコンの使用を控える。
- 10 計画的な走行を行う。



浄化槽管理士

エコドライブの推進

- 1 無用なアイドリングをしない。(アイドリングストップ)
- 2 無用な空ぶかしをしない。
- 3 急発進及び急加速をしない。
- 4 交通状況に応じた安全速度に努める。
- 5 早めにシフトアップする。
- 6 減速時には、エンジンブレーキを活用する。
- 7 確実な点検・整備を実施する。
- 8 不要な荷物を積まない。
- 9 エアコンの使用を控える。
- 10 計画的な走行を行う。



浄化槽清掃技術者

Ⅲ.環境活動

地域貢献 (美化活動)



地域の清掃活動



地域の鯉のぼり設置



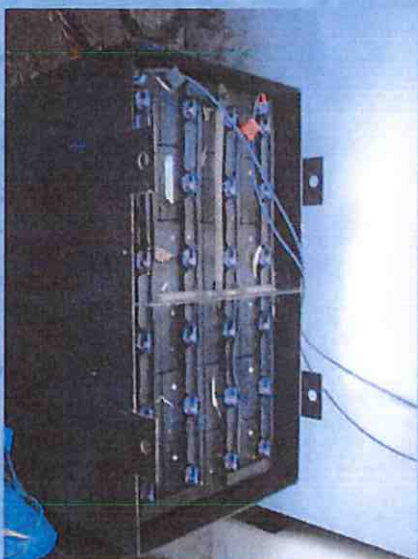
小学校草刈り活動



Ⅲ.環境活動

その他の取組み

蓄電池の活用
(事務所内電気の一部)



LED電球へ交換



ペットキャップ回収
(ワクチンの寄付)



使用済みてんぷら油の回収
(BDF燃料として使用)



IV. 天ぷら油回収とBDFについて

地域住民皆さまのご理解とご協力により、
下記の二酸化炭素排出量削減に取り組む事ができました。

年度	天ぷら油 回収量	BDF使用量 (※①)	二酸化炭素削減量 (※②)
平成24年度	約4, 180ℓ	2, 740ℓ	7, 190kg-CO ₂
平成25年度	約7, 820ℓ	2, 650ℓ	6, 954kg-CO ₂
平成26年度	約9, 380ℓ	3, 150ℓ	8, 266kg-CO ₂
平成27年度	約8, 800ℓ	3, 010ℓ	7, 899kg-CO ₂
平成28年度	約8, 000ℓ	3, 320ℓ	8, 713kg-CO ₂
平成29年度	約9, 450ℓ	3, 140ℓ	8, 240kg-CO ₂

※①浄化槽清掃車に使用した数値です。剰余分はその他の車両で使用しています。
※②軽油を使用した場合の二酸化炭素排出量を、換算した数値です。

最後に

当社は、基本方針に基づく、
環境目的・環境目標に対する具体策をPDCAにより
継続的に実施して参ります。
環境レポートを定期的に作成、公表して参ります。

平成21年7月19日
有限会社 嘉穂衛生
代表取締役 下村 和美

